

第 1 1 1 回城山地区まちづくり会議全体会結果

日 時：令和 6 年 7 月 2 5 日（木）

午後 7 時～午後 9 時 1 5 分

会 場：城山総合事務所本館 2 階 B 会議室

出席者：2 1 名（欠席 4 名）

傍聴者：0 名

1 開 会 内山所長

2 代表あいさつ 小島代表

3 議 題

（1）第 8 期相模原市緑区区民会議委員について

事務局から区民会議の概要説明を受けた後、協議した結果、次のとおり推薦することとした。

第 8 期相模原市緑区区民会議委員 小島盛生 代表

（2）令和 6 年度城山地区まちづくりを考える懇談会のテーマと内容について

事務局から資料 2-1・2 に基づき、各委員に対して実施した令和 6 年度まちづくりを考える懇談会実施に関するアンケート結果についての説明がされた。アンケート結果を踏まえ、令和 6 年度も懇談会を実施して意見交換を行うこととなった。その後、テーマについての検討を行い、各委員からの意見をもとに役員会などでテーマや概要を決めていき、次回全体会で役員会での内容を踏まえ検討をすることとなった。

《 主な意見 》

- ・懇談会実施は賛成だが、テーマについて用意された回答を聞くだけでは意味がないので、双方が意見を交換できるようなテーマが望ましい。
- ・1 時間半という短い時間で実施しているため、内容が希薄になっている。深掘した内容の懇談会にするには時間が短すぎるため、城山地区だけ時間を長くしてもらう等の要望を出してほしい。
- ・懇談会において、テーマに対しての市の説明は、言葉と文章だけで分かりにくい。動画や写真を活用した分かりやすい内容にしてほしい。
- ・あくまで懇談会なので、課題の解決をこの場に求めるのは無理だと思う。懇談会を経て、協議会等を作るなどして具体的な課題解決に向けて取り組むべきである。

- ・防災に強いまちづくりをテーマにしても良いと思う。
- ・防災に関しては、公共ができることは限界があるため、公共に頼るのではなく、地域で自助・共助の力を高めることが重要である。
- ・城山地区にある市街化調整区域を見直す必要があると考える。今後の相模原にとってより良い都市計画にしてほしいので、テーマとして採用するのも良いのではないか。
- ・地域経済の活性化も重要な課題なので、テーマにするのも良いと思う。
- ・市として地域自治のあり方をどう考えているのか、市の立場、地域の立場で意見交換をしたい。
- ・相模原市は、津久井地域を除いて平らな土地が多いので、自転車道の整備に力を入れるべきである。現状では安全・安心して自転車に乗ることができる道が少ないので、渋滞緩和やエコの観点からも必要なことである。
- ・鍛冶谷相模原線の歩道が狭い問題について、懇談会のテーマにするかどうかは別として、要望として市に出しておくべきである。

(3) 原宿地区のごみ集積所に関するワーキンググループ結果報告について

事務局より、先日開催された「原宿地区のごみ集積所に関するワーキンググループ」について、資料3に基づき結果報告がされた。

(4) 城山地区で具現化していく取組について

全体会では、事務局から資料4、資料5に基づき、各部会での検討事項の説明がされ、全体会終了後に各部会に分かれ検討を行い、各部会検討終了後にそれぞれ解散となる旨説明があった。

(5) その他

林委員から、グリーンスローモビリティについての説明があった。現在、若葉台地区で実証運行をしているが、稼働していない時間帯があるので、他の地区で利用希望があれば利用してほしいので声をかけてほしい旨の話があった。

また、社会福祉協議会の取り組みとして、夏休みの防災講座を開催しており、講座の申込みは既に締め切っているが、見学もできるので、ぜひ足を運んでほしい旨の説明があった。

5 閉 会 高野副代表

以 上

【全体会終了後の各部会での検討内容】

●高齢者とともに築き支える地域づくり部会

これまで部会で検討してきた「しろやま☆おせっかい」の取組として、おせっかいの輪を広げる「おたがいさまの縁づくり」を向原・久保沢地区で実施したが、その振り返りを行った。また、次回の広田・小松・城北地区での実施に向けて検討が行われた。

《 主な意見 》

- ・当日は熱中症警戒アラートが発令されてしまったのでウォーキングは行わなかったが、おせっかいすごろくを行い、声がけした方が良いケースや、声がけの方法など、とても参考になって良かったという感想を参加者からいただくことができた。
- ・次回は広田・小松・城北地区の予定だが、町屋地区の一部も対象に入れた方が良い。
- ・日程は9月28日の9時開始とし、集合は城北センターとしたい。
- ・地域情報紙9月1日号に、広田・小松・城北地区のまちかどウォッチングの概要を掲載する予定である。
- ・チラシを8月中に作成し、9月9日の10時に城山総合事務所に集合してチラシを配布する。

●子どもたちの主体性を育む地域づくり部会

これまで部会で検討してきた「あつまれ～ しろやまっこ！」の取組について、作成予定のチラシの内容の大枠が決まり、法政大学の学生に作成依頼をすることとなった。また、もみじまつりへ参加し、モルックの体験を子どもたちにしてもらうことになった。

《 主な意見 》

- ・主催は「城山地区まちづくり会議 子どもたちの主体性を育む地域づくり部会」とし、協力団体は「法政大学 しろやまふれんず」とする。
- ・城山地区子ども会育成連絡協議会には、この事業の継承団体として関わってほしい旨の話をした。
- ・チラシに協力団体として城山地区子ども会育成連絡協議会の名前を載せるかどうか、早めに決める必要があるので、団体に確認する必要がある。
- ・12月7日の当日は受付9時30分、開始10時、解散12時とする。
- ・地域情報紙10月1日号に概要を掲載する。もみじまつりでモルックの体験ができる旨の内容を掲載しても良いと思う。
- ・参加者から事前申込を受けた後、事前に組分けをして、当日は受付時に組を

伝える方法が良い。

- チラシは9月末までに完成させる予定で、法政大学の学生に依頼をする。
- 周知方法は、城山地区の小学校3年生以上の子どもたちへのチラシ配布と、地域情報紙とする。
- 雨天時は川尻小の体育館で実施する。

以 上

第111回城山地区まちづくり会議出欠席者名簿

任期：令和6年4月27日～令和8年4月26日

番号	分野	団体名	役職等	委員氏名	出欠
1	地域関係	城山地区自治会連合会(会長)	代表	小島 盛生	出席
2		城山地区自治会連合会(副会長)	副部会長①	林 和博	出席
3		城山地区自治会連合会(副会長)		中野 秀人	出席
4		城山地区自治会連合会(川尻小学校区)		井上 貢一	出席
5		城山地区自治会連合会(湘南小学校区)		西川 正行	欠席
6		城山地区自治会連合会(広陵小学校区)		安西 忠義	出席
7		城山地区自治会連合会(広田小学校区)	副部会長②	小原 貴弘	出席
8	保健・福祉関係	城山地区社会福祉協議会		井上 章	出席
9		城山地区民生委員児童委員協議会	副代表	菅野 敬子	出席
10		城山地区シニアクラブ連合会		依田 和光	出席
11		相模原市赤十字奉仕団城山分団	部会長①	宗田 眞理子	出席
12		城山地域包括支援センター		藤瀬 香理	出席
13	産業・経済関係	城山商工会		平栗 文夫	出席
14		城山観光協会		櫻井 かおる	出席
15	防犯・防災関係	安全・安心まちづくり推進協議会城山支部		小野寺 義行	出席
16		相模原市消防団北方面隊		田野倉 隆彦	出席
17	教育関係	城山公民館運営協議会	副代表	高野 朝枝	出席
18		PTA連絡協議会城山ブロック協議会		田中 友紀	欠席
19		城山体育振興協議会		松木 昇	出席
20		城山地区小中学校長情報連絡会		鈴木 満博	欠席
21		特定非営利法人 城山スポーツ&カルチャークラブめいぷる		片倉 理恵	出席
22		神奈川県立相模原城山高等学校		小松 巖	出席
23	有識者		部会長②	金子 直美	出席
24				八木 正夫	欠席
25				本野 直子	出席

①は高齢者とともに築き支える地域づくり部会

出席者数 21人

②は子どもたちの主体性を育む地域づくり部会

欠席者数 4人

第111回城山地区まちづくり会議 全体会次第

日 時 令和6年7月25日（木）
午後7時
会 場 城山総合事務所本館
2階B会議室

1 開 会

2 代表あいさつ

3 議 題

- (1) 第8期相模原市緑区区民会議委員について …… 資料1
- (2) 令和6年度城山地区まちづくりを考える懇談会のテーマと内容について
…… 資料2-1・2
- (3) 原宿地区のごみ集積所に関するワーキンググループ結果報告について
…… 資料3
- (4) 城山地区で具現化していく取組について（部会検討） …… 資料4・5

4 閉 会

<次回の予定>

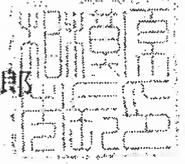
第112回全体会

9月26日（木）午後7時

城山総合事務所
本館2階B会議室

城山地区まちづくり会議
代表者 様

相模原市長 本村 賢太郎



「第 8 期相模原市緑区区民会議」委員について (依頼)

時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

平素から、市政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成 22 年 4 月の政令指定都市移行に伴い、各区の課題やまちづくりの方向性について協議を行う場として、各区に区民会議を設置したところでございます。

この度、第 7 期緑区区民会議委員が令和 6 年 7 月 29 日をもって任期満了となることに伴い、第 8 期緑区区民会議を新たに設置し、緑区基本計画の推進に向けて、区民と行政の協働によるまちづくりなどについて検討する予定です。

つきましては、貴団体から、引き続き、第 8 期緑区区民会議への参画をお願いしたく、委員 1 名の推薦について御依頼申し上げます。

委員の推薦に当たりましては、本市の政策や方針決定過程への女性の参画の拡大を図る観点から、御配慮を賜りますようお願い申し上げます。なお、委員の兼職につきましては、原則として 3 審議会以内となっておりますので御留意くださいますようお願い申し上げます。

1 委員の任期 令和 6 年 7 月 30 日から令和 8 年 7 月 29 日まで

2 会議日程 年 5 回程度開催を予定

3 ご推薦をいただきたい時期

令和 6 年 7 月 25 日 (木) まで

4 その他 委嘱式及び第 1 回緑区区民会議を 8 月 21 日 (水) 10 時から緑区合同庁舎 4 階 集団指導室において開催する予定です。詳細は改めて御案内いたしますので、御承知おきいただければと存じます。

以上

お問い合わせ

緑区役所区政策課 計良・太田・根岸・土屋

電話 042-775-8802

FAX 042-700-7002

令和 6 年度城山地区まちづくりを考える懇談会実施に関するアンケート結果について

- 1 令和 6 年度城山地区まちづくりを考える懇談会で、地域の課題等について市幹部と意見交換をしたいと思いませんか。

※まちづくりを考える懇談会とは

まちづくり会議と市長等が意見交換や課題解決に向けて協働して考える場

	回答数
実施したい（テーマあり）	2
実施したい（テーマなし）	2
実施する必要がない	1
合 計	5

- 2 1で「意見交換をしたいので実施したい」と回答した場合、何について意見交換をしたいですか。

分野	テーマ	主な内容	分類※
地域づくり (1)	地域社会の課題解決や地域コミュニケーションの更なる展開を、行政の助力のもと地域住民主体で解決していく活動・運動の担い手確保の為の仕組みや仕掛けの構築について	・人口減少時代、高齢化社会、自然災害リスク急増の今日、DEI（多様性、公平性、包括性）を求める地域住民の幸せ（ウェルネス）と住みよい城山地区を目指す上で、公共（行政）サービスの人手があまりにも本市は少ないと思われる。そこで、公共サービスを補完する共助としての各種団体の活動が進められているが、高齢化、人口減少、自己の生活で一杯、地域自治への無関心等、活動の担い手確保に窮している現状がある。これを打破するべく、ミニシパリズムの活動や、米国の地域活動であるコミュニティ・オーガナイズングの活動、更には、DAO（分散型自立組織）としての協働組合方式等の仕掛け、仕組みの試行、是非の検討をして、実行していく事が必要と考える。	長期
交通 (1)	安心安全で住みよい町づくりの一環として自転車道の整備について	・自転車はエコな移動手段であり、本市は一部中山間地域を除けば地用に適している。公共施設等の一部で試行的実施がされているが、全市的に利用できるよう道路を選定し、自転車道を整備する必要がある。国道16号の自転車道整備を例に、水道路等についても検討してほしい。	長期

※ 短期…現在直面している課題

長期…将来に向けた課題

3 自由意見

まちづくり会議、そのものの意義、位置付けについて市の考えを聞きたい。城山地区独自で何か取り組みたいと思っても、予算がないし、手段の一つとしては地域活性化事業交付金があるが、3年間で上限なので継続させることが難しい現実がある。このような内容について話し合いができればよいと思う。

まちづくり会議の次の時代への展開として、地域課題の解決を検討、討論するだけの組織ではなく、実行（解決等）ができる組織への展開を考えていくことが必要である。

城山中央公園について、まちづくり会議として参画することを希望する。

6 市協課第 6 1 7 号
令和 6 年 5 月 2 8 日

まちづくり会議代表 殿

相模原市長 本村 賢太郎
(公印省略)

令和 6 年度 地区まちづくりを考える懇談会について (通知)

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から市政につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、お礼申し上げます。

さて、令和 6 年度地区まちづくりを考える懇談会の実施希望等について「1 実施にあたっての留意点」及び別紙「実施要領」をご確認のうえ、ご検討いただき、各まちづくりセンターを通じてご回答いただきますようお願いいたします。

1 実施にあたっての留意点

(1) テーマについて

テーマの数につきましては、原則一つですが、時間内での運営となることが見込まれる場合は、二つまで可能とします。

なお、テーマ設定については、次の例を参考にしてくださいようお願いいたします。

【適当な例】地域資源をいかしたテーマになっている。

テーマ：〇〇を活かした地域の魅力発信の方法について

テーマ：〇〇跡地の有効活用による地域の活性化について

【適当でない例】広範なテーマに関連性のない地域課題を複数詰め込んでいる。

(2) 懇談内容について

単なる要望や事業説明は、まちづくり会議の場等へ担当する局部長や所属の出席を求めて行うことが可能であり、より迅速な地域課題の解決につながるため、まちづくり懇談会での単なる要望や事業説明を求める内容は、適当ではないものと考えております。

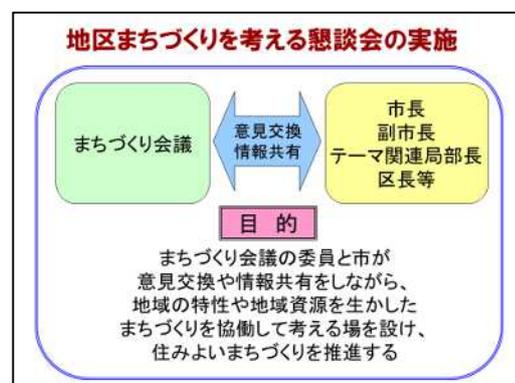
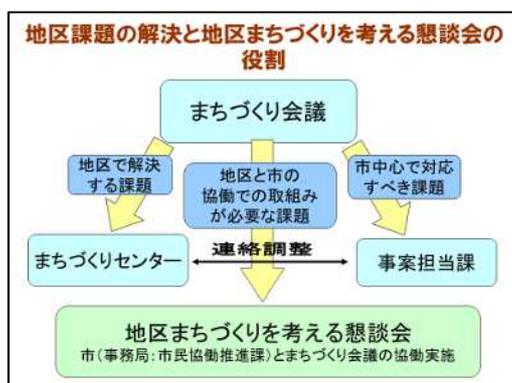
【適当な例】テーマに沿った内容になっている。

〇〇を活かした魅力発信を行う中で、地区と行政の協働で何ができるか

〇〇跡地の有効活用により、地域が目指す未来像について 等

【適当でない例】単なる要望や説明を求める内容になっている。

(参考) 地区まちづくりを考える懇談会の役割等



以上

市民局市民協働推進課
担当：三尋木・小澤・田頭
電話 042-769-8226 (直通)

原宿地区のごみ集積所に関するワーキンググループ結果報告について

1 日時

令和6年6月26日（水） 午後7時～午後8時40分

2 会場

城山総合事務所 本館2階 C会議室

3 出席者

まちづくり会議：小島委員、小原委員、菅野委員、平栗委員、高野委員
原宿自治会：神藤会長
市担当部署（津久井クリーンセンター）：井上担当課長、諸角主査

4 議題

原宿地区のごみ集積所について

5 結果

- 課題となっている原宿地区のごみ集積所について、許容を超えている集積所の現状の共有、考えられる対策について意見交換を行った。
- 矢吹整形外科の敷地内にあった集積所が撤去されてから10年程経過している状況で、新たに集積所を新設できる場所がなく、考えられるのは歩道や道路上に折り畳み式の集積所を設置することぐらいである。
- 津久井クリーンセンターとしては、そのような申請が地域から上がってくれば歩道や道路の管理をしている緑土木事務所に確認することになるが、現在、緑土木事務所管轄区域に限らず市内全域において歩道や道路上に新規でごみ集積所を設置することは認められていない。
- 実際に道路や歩道上に折り畳み式のごみ集積所が散見されるが、それは過去に設置されてそのまま使用されているものか、あるいは既存の集積所が何らかの原因で使用不可になり、代替の場所としてやむなく歩道や道路上に折り畳み式の集積所が設置されたケースである。
- 歩道や道路上に新規でごみ集積所を設置できなくなった理由や、いつからそういった基準ができたのか、安全が確保されたとしても設置できないのか等、緑土木事務所から直接話を聞きたい。

- ごみ集積所の確保や管理は自治会等の各地域に委ねられているが、戸別収集にならないのであれば、ごみ収集だけではなくごみ集積所についても市が責任を持つべきではないか。
- 町屋地区では既存の集積所をかさ上げして収容量を増やして対応している場所がある。同様の対応で問題が解決できないか。
- 既存の他の集積所をかさ上げして収容量を増やし、問題となっている集積所の利用者を分散して他の集積所を利用してもらおう等、まずは早めに対応できる策を講じた方が良いのではないか。その対応策では根本的な解決にはならないので、集積所の数を増やす話は、並行して進めるべきだと思う。
- 住民はごみを排出する側として責任を持つべきであり、自治体に依存する考え方を改めるべきである。集積所の問題についても自分のこととして捉え、地域で協力して課題解決に向かうことが必要である。
- 集積所利用者の分散について検討の余地があるので、今後津久井クリーンセンターと原宿自治会で協議していきたい。
- 問題となっている集積所について、収集回数を増やす等の対応が可能かどうか、検討してほしい。
- ごみの減量に関する普及啓発を市として積極的にやっている。必要であれば、ごみ出しの時間帯に職員を派遣してビラを配る等の啓発活動もできるので、いつでも津久井クリーンセンターに声をかけてほしい。

高齢者とともに築き支える地域づくり部会 検討事項

1 川尻小学校区（向原・久保沢地区）おたがいさまの縁づくり（7/20 実施） について

- ・意見
- ・反省点
- ・次回に向けた改善点

2 広田小学校区（広田・小松・城北地区）おたがいさまの縁づくり（9月実施 予定）実施方法の検討

- ・参加者募集チラシ
- ・日時、場所、ルート等
- ・その他

子どもたちの主体性を育む地域づくり部会 検討事項

1 あつまれ～ しろやまっこ！実施方法の検討

- ・実施場所
川尻小学校グラウンド
- ・日時
令和6年12月7日（土）AM
- ・実施内容
- ・城山地区子ども会育成連絡協議会との協力
- ・子どもたちの意見の集約方法

2 もみじまつりへの参加について

- ・実施場所
原宿公園
- ・日時
令和6年10月20日（日）

3 事業実施後の検討について